

はじめに

平成28年第4回倶知安町定例町議会の開会にあたり、9月定例会以降における教育行政の主だった事務事業の執行状況及びその概要についてご報告させていただきます。

(学校教育関連)

1 平成28年度全国学力・学習状況調査の結果について

平成28年度全国学力・学習状況調査の結果につきましては、11月に倶知安町小中学校教頭会による本町全体の分析結果についての報告があったところです。

小学校全体の結果をこれまでの状況と比較して見てみますと、平均正答率が国語の活用に関する調査ではほぼ前年度並みでしたが、国語の知識に関する調査、算数の知識と活用に関する調査では、前年度を6ポイント以上も上回る結果となっております。

国語では、「漢字の読み書き」などの基礎基本の定着が大きく向上しておりますが、「読むこと」の領域の中で、表などの根拠となるものを見ながら文章を読み取ったり、問題の意図を資料や表に的確に関連付けて読み取ることが弱いといった傾向が見られました。

算数でも、前年度との比較においてほとんどの領域で向上が見られ、国語と同様に基礎基本の学習能力が身に付いてきたものと考えておりますが、「図形」の領域で、あらゆる領域と関連付けな

が複合的な視点で答えなければならない問題で若干の弱さが見られました。

中学校におきましては、知識に関する調査で全体的に弱さが見られるものの、応用に関する調査では、国語・数学とも確実に力を付けてきていることが結果に表れてきております。

国語では、「読むこと」「書くこと」などで改善が図られていますが、ことわざや慣用句、故事成語などの語源を理解し活用する問題、長い文章の中で内容を的確に読み取る問題に弱さがみられました。

数学では「関数」「資料の活用」の領域で正答率が低くなっており、今後は日常の実践におきましても数学的な考え方や表現を活用し、説明する力を身に付けさせることが必要であると考えております。

また、本町では、全体的に見て下位に位置する児童生徒の割合が低くなっており、このことはティームティーチングや習熟度別少人数指導によるきめ細かな学習指導の実施、学習規律の徹底、教職員一人一人の授業改善に向けた取組の成果、さらには加配教員や学習支援員の配置による指導体制の充実などが確実に結果に表れてきているものと考えております。

生活習慣や学習習慣に関する質問では、依然としてテレビの視聴時間やゲームの時間が長いといった傾向が見られており、今後におきましても、規則正しい生活習慣や家庭学習の内容の改善な

ど、学校・家庭とも連携しながら取り組んでいかなければならないと考えております。

2 新しい学校給食センターについて

平成27年7月に建設工事に着手いたしました新学校給食センターにつきましては、11月2日に完了検査を実施し、引き渡しを受けたところです。

また、給食調理業務の委託業者選考に係る公募プロポーザルに関しましては、4回の審査会を経て最適受託者を選定し、来年4月からのスムーズな稼働に向け、準備を進めているところです。

3 学校等におけるアスベストについて

町内の小中学校等のアスベストに関する対応につきましては、平成26年6月1日に「石綿障害予防規則の一部を改正する省令」等が一部改正されたことにより「建築物の解体等による労働者の石綿ばく露防止対策の充実」と合わせ、「石綿を含有する貼り付けられた保温材、耐火被覆材等」が新たに規制対象となったことから、学校施設等におけるアスベストの使用状況について調査が行われることとなったものです。

平成26年9月に行われた調査では、各学校の煙突の状況を教育委員会職員と学校公務補が確認を行い、劣化等が無いものとして報告しております。

その後、平成28年度の当初予算におきまして「学校煙突等調査業務委託料」を計上し、ボイラーが本格稼働する時期を待って11月10日に各学校施設の煙突断熱材の気中飛散量について調査を行いました。

この調査では、煙突1本につき校内の2か所を選定し、ポンプで2時間にわたり空気の採取を行い、その後フィルターについた繊維数を計測して気中における濃度の測定を行う方法で実施いたしました。

分析の結果では、14か所中10か所で1リットル中0.2本未満という測定結果となり、最大でも0.4本でしたので、法で規定されている1リットル中10本という基準値を大きく下回る結果でした。

今回の調査で、各学校に設置されている煙突により、直ちに子どもたちの健康に影響を及ぼすような状況にないことが確認されましたが、今後、劣化が進んでいくことが考えられることから、出来るだけ早い段階で断熱材撤去を実施できるよう、町長部局とも協議をしながら対応してまいりたいと考えております。

なお、現在使用しております学校給食センターの煙突につきましては、昭和49年に交換を行い鉄製のものとなっていることから、断熱材は使用されていないことをご報告いたします。

4 就学援助の新入学者に対する対応について

9月定例議会におきましてご答弁申し上げました新入学者に対する就学援助の事前支給につきましては、費用についての積算を行い、今定例会において補正予算として計上をさせていただいております。

2月頃に各保護者に対し通知を行い、3月の交付に向けて準備を進めて行きたいと考えております。

(社会教育関係)

1 ことばでつながるまちづくり事業（町民向け英語研修）について

7月からスタートしました町民向け英語研修につきましては、10月21日で全15回の日程を終了しました。

全体を通しての参加者の出席率は平均9割を超えていることや最終日に行ったアンケートにおいて「有意義だった」の回答が9割以上を占め、また英語への理解に関する問いにも「深まった」の回答が9割以上の結果となり、本年度の事業について概ね効果的に終了したものと捉えております。

2 次世代につなぐ新たなまちづくりフォーラム事業について

今年度から新たに取組んでおりますこの事業では、第1弾とし

て6月に「地域資源としての農業」をテーマに開催し、第2弾として9月10日に「地域活力の創出」をテーマとして「食と観光」に焦点をあてて開催しました。

9月のフォーラムでは、北海道大学公共政策大学院特任教授の小磯修二先生を講師とした基調講演と合わせ、高校生を交えた町内で起業している若者達によるパネルディスカッションを行ったところであります。

今後は2回のフォーラムの結果を踏まえ、地域の魅力起こしについて関係団体による勉強会を開催する予定となっております。

3 倶知安町総合文化祭について

平成28年度の倶知安町総合文化祭が、倶知安町文化協会との共催により開催されました。

10月8日開催の全道30団体、総出演者300名による和太鼓の響演にはじまり、11月3日の文化の日には、町内29団体、総勢300名の皆さんが歌、舞踊、ダンス等を披露し、芸能発表会が開催されました。

合わせて本年度の文化賞2名・文化奨励賞4名の方々への表彰と、児童生徒作品展(絵画・書道の合計196点)において入賞された35名の児童生徒への表彰式が行われました。

公民館では、町内各幼稚園、保育所園児の作品展示718点、

生け花などが展示され、世代交流センターでは文化協会加盟団体の展示ブースが設けられ、陶芸・絵画などの各サークル等の作品 362 点、書道作品 140 点が展示され、今年も、倶知安中学校生徒によるモザイクアートの大作が 1 点展示されました。

11月6日には倶知安町連合吟詠剣詩舞発表大会、11月12日には町内各ピアノ教室と小中学校、倶知安高等学校、えぞふじ合唱団、ミュージック・ベルクラブ、Mt, Youtei Jr, JAZZ School が参加して町民音楽祭が開催され、これをもって倶知安町総合文化祭の全日程を終了したところであります。

4 小川原脩記念美術館について

11月6日に、企画展を開催中の第1展示室で雨漏りが発生し、借用している展示作品 1 点に水滴の落下による汚損が生じました。

美術館では、企画展の観覧を11月10日まで一時中止し、施設等の緊急点検を実施しましたが、現在のところ原因の特定にまでは至っていないことから、可能性が高いと思われるものに所要の対策を講じ、細心の注意を払いながら、11月11日から観覧を再開しています。

なお、作品の修復につきましては、今回の展覧会では借用作品の運搬から返却までを運送業者に業務委託しており、展示期間も含めて運送業者が動産総合保険に加入していることから、この保険で対応する予定となっております。

また、10月1日より展覧会初日の観覧料を無料としました。

展覧会初日にはオープニングセレモニーや出品作家によるアーティストトーク、ミュージアム・コンサートなどの関連イベントを多く実施していることから、より多くの方が美術館を訪れ美術や美術館に興味や親しみを持っていただければと考えております。

6 倶知安風土館について

今年度から酪農学園大学との事業連携として、倶知安町周辺をフィールドワークとする2・3年生の環境共生学類の学外実習を受け入れておりますが、8月22日～25日には学生13名・引率者4名の受け入れを、11月4日～6日には学生7名・引率者2名の受入をしたところであります。

今後につきましては、新たな連携として町内小学生との交流等についても取り進めて行く予定です。

7 第2回町民リバーパークマラソン記録会

昨年度に引き続き、10月1日に第2回町民リバーパークマラソン記録会を開催いたしました。

本年度は新たに、親子の部（1km）と10kmを取り入れ参加者にも大変好評で、合計147名・18組、総勢183名の参加者がありましたが、この記録会が、町民の皆さんの「健康」と「体

力の保持・増進」につながることを期待しているところです。

8 倶知安町スポーツ表彰について

平成28年度の倶知安町スポーツ表彰の授与式が、11月5日の町民スポーツフェスティバルの事業であります「小学生ドッジボール選手権大会」に先駆けて行われました。

昨年度中に各種スポーツ大会で優秀な成績を収めた個人・団体に対し、「スポーツ賞」4個人・1団体、「スポーツ奨励賞」16個人、7団体にそれぞれ授与いたしました。

むすびに

以上、第3回定例町議会以降の教育行政の主な事業についてご報告申し上げましたが、事務事業の詳細につきましては、以下に掲載しております資料をご参照いただきたいと思います。

これで教育行政報告を終わります。